



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ドウシシャ  
 コード番号 7483 URL <https://www.doshisha.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO 兼 COO (氏名) 野村 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (財務経  
 理、貿易業務担当役員) (氏名) 松本 崇裕 TEL 06-6121-5669  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無: 無  
 決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	113,939	7.7	8,995	13.5	9,348	11.1	6,409	10.8
2024年3月期	105,824	0.1	7,926	△1.6	8,412	0.8	5,784	2.9

(注) 包括利益 2025年3月期 6,332百万円 (△9.6%) 2024年3月期 7,005百万円 (25.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	185.25	183.35	7.5	9.1	7.9
2024年3月期	169.42	167.31	7.2	8.4	7.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	102,066	89,239	85.8	2,495.53
2024年3月期	102,701	84,284	80.1	2,410.12

(参考) 自己資本 2025年3月期 87,541百万円 2024年3月期 82,283百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	7,468	△8,727	△8,124	44,817
2024年3月期	5,377	△1,309	△2,726	54,187

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			百万円	%
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	2,560	44.3	3.2	
2025年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00	2,968	45.9	3.5	
2026年3月期 (予想)	—	40.00	—	45.00	85.00				
	—	50.00	—	50.00	100.00		52.4		

(注) 2026年3月期における1株当たり配当金の詳細については、本日 (2025年5月9日) 公表いたしました「配当政策の基本方針の変更および2026年3月期の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	58,300	7.0	4,700	12.4	4,800	11.0	3,200	10.9	91.22
通期	120,000	5.3	9,800	8.9	10,000	7.0	6,700	4.5	191.00

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社（社名）一、除外 1社（社名）連雲港花茂日用品有限公司

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	37,375,636株	2024年3月期	37,375,636株
2025年3月期	2,296,426株	2024年3月期	3,234,699株
2025年3月期	34,599,564株	2024年3月期	34,140,944株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	104,840	8.9	8,026	17.9	8,583	16.6	6,010	15.4
2024年3月期	96,235	0.1	6,808	△3.6	7,361	△8.1	5,210	△8.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	173.72	171.94
2024年3月期	152.61	150.71

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	93,481	82,001	87.5	2,332.46
2024年3月期	93,968	77,279	81.9	2,254.48

(参考) 自己資本 2025年3月期 81,820百万円 2024年3月期 76,970百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,600	7.0	4,300	14.6	2,950	15.0	84.10
通期	110,000	4.9	9,000	4.9	6,250	4.0	178.17

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提や計画に基づく予測が含まれており、経済及び業界の動向・価格競争・為替レートの変動等にかかるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、連結業績予想に関する情報は5ページの「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	15
(セグメント情報等の注記) .....	16
(1株当たり情報) .....	19
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	20
(1) 貸借対照表 .....	20
(2) 損益計算書 .....	22
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23
5. その他 .....	25
(1) 役員の異動 .....	25
(2) その他 .....	25

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益	自己資本当期 純利益率(%)
2025年3月期	113,939	8,995	9,348	6,409	185円25銭	7.5
2024年3月期	105,824	7,926	8,412	5,784	169円42銭	7.2
増減率(%)	7.7	13.5	11.1	10.8		

#### <連結経営成績に関する定性的情報>

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善し景気の持ち直しやインバウンド需要の増加が見られたものの、円安基調の継続などによるエネルギー・原材料価格の高止まりから継続的な物価上昇の影響を受け、消費者の節約志向が続いております。また、中国経済の減速長期化や今後のアメリカの政策転換などの懸念から、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが身をおく流通業界においても、原材料費・物流費をはじめとする各種コストの上昇、電気代や生活必需品などの物価上昇による消費者の生活防衛意識の高まりにより、厳しい事業環境が続いております。

このような状況下、当社グループは、2025年3月期の経営方針として、「100年続く経営土台を描こう！」を掲げ、各種施策に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高113,939百万円(前期比107.7%)、売上総利益31,968百万円(前期比107.0%)、営業利益8,995百万円(前期比113.5%)、経常利益9,348百万円(前期比111.1%)、親会社株主に帰属する当期純利益6,409百万円(前期比110.8%)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりです。

#### 「開発型ビジネスモデル」

家電関連では、2024年2月に新たな商品カテゴリーとして発売したふくらはぎをケアする家電「ゴリラのひとつかみ」が数多くのメディアに取り上げられるなど、消費者からの注目度が増したことで「ゴリラのハイパワー」シリーズの販売が伸長しました。

また、家庭用品関連では、定番フライパン「evercook(エバークック)」スタンダードシリーズのリニューアルと、アメリカのキッチンブランド「CORELLE(コレール)」初となるフライパンシリーズの取り扱いにより、フライパンカテゴリーの販売が伸長しました。あわせて、底を外して洗える水筒「SOKOMO(ソコモ)」など独自性が高い商品が新たなニーズをつかみ、販売が伸長しました。

その他、食品・酒類関連では小売店のPB開発や菓子類など消費者ニーズに合わせた商品の開発・改廃を推進した結果、販売が順調に推移しました。

均一価格ショップ向け関連ではパーティグッズなどのコト消費カテゴリーの販売が伸長しました。

その結果、当セグメントの売上高は63,701百万円(前期比112.0%)、セグメント利益5,492百万円(前期比108.0%)となりました。

#### 「卸売型ビジネスモデル」

NB加工では、ギフト関連が中元・歳暮などのフォーマルギフト市場だけに留まらず、多様なニーズに向けて取り組む宅配おせちやブランドスイーツ事業の成長により販売が伸長し、あわせて実施した価格改定や商品改廃で利益率も改善しました。

有名ブランドでは、ブランドバッグ・時計・ブランドジュエリーにおける専門店向けの販売が前年同期を下回った一方、カジュアルブランドを中心にインバウンド需要が旺盛なディスカウントストア向けの提案強化により販売が伸長しました。

また、当社が販売代理店を務めるアウトドアブランド「STANLEY(スタンレー)」では、SNSやポップアップストア展開による認知度向上に加え、人気アイテムの真空スリムクエンチャーのラインアップ拡充により、引き続き販売が好調に推移しました。

その他、ビューティ関連ではスキンケアブランド「EVERYYOU(エブリユー)」を中心に化粧品の販売が伸長しました。

その結果、当セグメントの売上高は47,034百万円(前期比104.0%)、セグメント利益3,618百万円(前期比124.8%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(1) 流動資産

当連結会計年度における流動資産の残高は、80,665百万円（前連結会計年度80,452百万円）となり、212百万円増加いたしました。これは主に、受取手形77百万円、売掛金1,122百万円の増加及び現金及び預金369百万円、電子記録債権58百万円、商品及び製品419百万円、その他133百万円の減少によるものであります。

(2) 固定資産

当連結会計年度における固定資産の残高は、21,401百万円（前連結会計年度22,248百万円）となり、846百万円減少いたしました。これは主に、繰延税金資産122百万円の増加及び建物及び構築物（純額）478百万円、リース資産（純額）16百万円、有形固定資産その他（純額）84百万円、無形固定資産その他103百万円、投資有価証券279百万円の減少によるものであります。

(3) 流動負債

当連結会計年度における流動負債の残高は、11,868百万円（前連結会計年度17,377百万円）となり、5,508百万円減少いたしました。これは主に、買掛金28百万円、未払法人税等460百万円、その他603百万円の増加及び1年内返済予定の長期借入金6,600百万円の減少によるものであります。

(4) 固定負債

当連結会計年度における固定負債の残高は、959百万円（前連結会計年度1,040百万円）となり、81百万円減少いたしました。これは主に、リース債務23百万円、退職給付に係る負債54百万円の減少によるものであります。

(5) 純資産

当連結会計年度における純資産の残高は、89,239百万円（前連結会計年度84,284百万円）となり、4,955百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益6,409百万円、資本剰余金257百万円、自己株式1,480百万円、為替換算調整勘定17百万円、退職給付に係る調整累計額27百万円の増加及び剰余金の配当2,755百万円、その他有価証券評価差額金59百万円、繰延ヘッジ損益119百万円、非支配株主持分173百万円、新株予約権128百万円の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	比較増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,377	7,468	2,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,309	△8,727	△7,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,726	△8,124	△5,398
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,547	△9,369	△10,916
現金及び現金同等物の期末残高	54,187	44,817	△9,369
借入金の期末残高	6,600	—	△6,600
総資産	102,701	102,066	△634
純資産	84,284	89,239	4,955

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は44,817百万円となり、前連結会計年度末より9,369百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は7,468百万円（前期は5,377百万円の増加）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益9,359百万円、減価償却費696百万円、株式報酬費用43百万円、投資有価証券評価損100百万円、棚卸資産の減少額418百万円、仕入債務の増加額31百万円、未払消費税等の増加額341百万円、利息及び配当金の受取額222百万円による増加及び投資有価証券売却益103百万円、売上債権の増加額1,145百万円、法人税等の支払額2,513百万円による減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は8,727百万円（前期は1,309百万円の減少）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入1,000百万円、投資有価証券の売却による収入228百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入188百万円の増加及び定期預金の預入による支出10,000百万円、有形固定資産の取得による支出50百万円、無形固定資産の取得による支出66百万円、投資有価証券の取得による支出23百万円による減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は8,124百万円（前期は2,726百万円の減少）となりました。

これは主に、ストックオプションの行使による収入1,565百万円による増加及び長期借入金の返済による支出6,600百万円、リース債務の返済による支出103百万円、配当金の支払額2,755百万円、非支配株主への配当金230百万円による減少によるものであります。

	第45期 2021年3月期	第46期 2022年3月期	第47期 2023年3月期	第48期 2024年3月期	第49期 2025年3月期
自己資本比率 (%)	78.0	79.8	79.4	80.1	85.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	69.9	54.9	67.4	70.0	75.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	81.9	142.7	98.7	130.6	5.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,998.7	1,001.5	1,424.4	1,072.8	2,772.5

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

5. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

6. 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式を除く発行済株式数により算出しております。

7. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
2026年3月期	120,000	9,800	10,000	6,700	191円00銭
2025年3月期	113,939	8,995	9,348	6,409	185円25銭
増減率 (%)	5.3	8.9	7.0	4.5	—

次期連結会計年度においては、ウクライナ情勢の長期化や中東地域をめぐる情勢の悪化、中国経済の低迷やアメリカの今後の政策、為替の円安相場などによる各種コストの上昇により、先行きは不透明な状況が続くと見込まれます。このような状況下、当社グループの2026年3月期の経営方針として『「現場力」と「強み」を強化!』を掲げました。創業の精神である『つぶれないロマンのある会社づくり』と、行動規範である『四方よし』を基本方針としたグループのさらなる成長による企業価値向上と、環境・社会・ガバナンス (ESG) の3つの側面で長期的に持続可能性 (サステナビリティ) のある社会に貢献できる会社作りを目指してまいります。

通期の連結業績見通しとしては、売上高120,000百万円 (前期比105.3%)、営業利益9,800百万円 (前期比108.9%)、経常利益10,000百万円 (前期比107.0%)、親会社株主に帰属する当期純利益6,700百万円 (前期比104.5%) を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する適切な利益還元を経営の最重要政策と位置づけ、積極的かつ安定的な配当の維持継続や市場環境・資本効率を勘案した自己株式の取得を実施していくとともに、社員の成果に対する報酬制度も考慮し、経営環境の変化に対応できる企業体質の強化と将来の新規事業展開に備えて、内部留保にも配慮していく所存であります。

今後も引き続き、業績向上と財務体質の強化を図りながら経営基盤を強化し、株主の皆様のご期待に沿うべく努力してまいります。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

当期の配当につきましては、上記方針に基づき1株あたりの普通配当85.00円の配当 (内中間配当40.00円) を実施することを決定しました。

この結果、当期の配当性向は48.93%となりました。当社は、「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議により、毎年9月30日を基準として、中間配当を行うことができる」旨を定款に定めております。

なお、当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議により、以下の通り、配当政策の基本方針を変更いたしました。変更後の基本方針は2026年3月期より適用することとしております。

(変更前)

当社グループは、株主の皆様に対する適切な利益還元を経営の最重要政策と位置づけ、積極的かつ安定的な配当の維持継続や市場環境・資本効率を勘案した自己株式の取得を実施していくとともに、社員の成果に対する報酬制度も考慮し、経営環境の変化に対応できる企業体質の強化と将来の新規事業展開に備えて、内部留保にも配慮していく所存であります。

今後も引き続き、業績向上と財務体質の強化を図りながら経営基盤を強化し、株主の皆様のご期待に沿うべく努力してまいります。

(変更後)

当社グループは、株主の皆様に対する適切な利益還元を経営の最重要政策と位置づけ、毎期の業績・経営環境・経営基盤の強化と将来の新規事業展開に備えた内部留保などを総合的に勘案しながら、配当性向50%程度を目安とした利益還元の実施に努めてまいります。また、適宜、市場環境・資本効率を勘案して自己株式の取得も検討してまいります。

これにより、積極的かつ安定的な配当の継続を重視し、株主の皆様への持続的かつ着実な利益還元を図ってまいります。



## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	55,187	54,817
受取手形	271	349
売掛金	13,722	14,845
電子記録債権	1,476	1,417
商品及び製品	8,889	8,469
短期貸付金	5	0
その他	900	766
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	80,452	80,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,980	13,698
減価償却累計額	△6,163	△6,361
建物及び構築物 (純額)	7,816	7,337
土地	9,385	9,385
リース資産	1,089	1,167
減価償却累計額	△684	△779
リース資産 (純額)	404	388
その他	2,343	1,614
減価償却累計額	△2,034	△1,391
その他 (純額)	308	223
有形固定資産合計	17,914	17,334
無形固定資産		
リース資産	18	10
その他	402	298
無形固定資産合計	421	309
投資その他の資産		
投資有価証券	2,683	2,404
長期貸付金	1	1
繰延税金資産	124	247
その他	1,109	1,115
貸倒引当金	△6	△11
投資その他の資産合計	3,912	3,757
固定資産合計	22,248	21,401
資産合計	102,701	102,066

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,487	6,516
1年内返済予定の長期借入金	6,600	—
リース債務	99	98
未払法人税等	1,363	1,824
役員賞与引当金	58	63
賞与引当金	11	5
その他	2,756	3,360
流動負債合計	17,377	11,868
固定負債		
リース債務	324	300
退職給付に係る負債	641	587
資産除去債務	10	10
繰延税金負債	6	0
その他	57	60
固定負債合計	1,040	959
負債合計	18,417	12,827
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,993	4,993
資本剰余金	6,273	6,531
利益剰余金	75,008	78,661
自己株式	△5,105	△3,625
株主資本合計	81,169	86,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	536	476
繰延ヘッジ損益	146	27
為替換算調整勘定	404	421
退職給付に係る調整累計額	26	53
その他の包括利益累計額合計	1,114	980
新株予約権	309	180
非支配株主持分	1,690	1,517
純資産合計	84,284	89,239
負債純資産合計	102,701	102,066

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	105,824	113,939
売上原価	75,939	81,971
売上総利益	29,884	31,968
販売費及び一般管理費	21,958	22,972
営業利益	7,926	8,995
営業外収益		
受取利息及び配当金	286	228
債務勘定整理益	6	10
為替差益	106	—
関係会社受取業務管理料	5	5
助成金収入	1	6
協賛金収入	20	68
受取補償金	—	52
その他	88	96
営業外収益合計	514	467
営業外費用		
支払利息	5	1
支払手数料	3	4
為替差損	—	44
支払補償費	—	50
解約違約金	5	—
その他	14	14
営業外費用合計	28	114
経常利益	8,412	9,348
特別利益		
関係会社株式売却益	—	6
投資有価証券売却益	—	103
特別利益合計	—	110
特別損失		
投資有価証券評価損	—	100
特別損失合計	—	100
税金等調整前当期純利益	8,412	9,359
法人税、住民税及び事業税	2,520	2,950
法人税等調整額	△16	△71
法人税等合計	2,504	2,878
当期純利益	5,908	6,480
非支配株主に帰属する当期純利益	124	70
親会社株主に帰属する当期純利益	5,784	6,409

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	5,908	6,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	303	△59
繰延ヘッジ損益	417	△119
為替換算調整勘定	324	3
退職給付に係る調整額	50	27
その他の包括利益合計	1,097	△147
包括利益	7,005	6,332
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,715	6,275
非支配株主に係る包括利益	289	57

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,993	6,273	71,614	△5,105	77,775
当期変動額					
剰余金の配当			△2,389		△2,389
親会社株主に帰属する当期純利益			5,784		5,784
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	3,394	△0	3,394
当期末残高	4,993	6,273	75,008	△5,105	81,169

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	232	△270	245	△24	182	135	1,610	79,704
当期変動額								
剰余金の配当								△2,389
親会社株主に帰属する当期純利益								5,784
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	303	417	159	50	931	174	79	1,185
当期変動額合計	303	417	159	50	931	174	79	4,579
当期末残高	536	146	404	26	1,114	309	1,690	84,284

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,993	6,273	75,008	△5,105	81,169
当期変動額					
剰余金の配当			△2,755		△2,755
親会社株主に帰属する当期純利益			6,409		6,409
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		257		1,480	1,737
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	257	3,653	1,480	5,391
当期末残高	4,993	6,531	78,661	△3,625	86,560

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	536	146	404	26	1,114	309	1,690	84,284
当期変動額								
剰余金の配当								△2,755
親会社株主に帰属する当期純利益								6,409
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								1,737
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△59	△119	17	27	△134	△128	△173	△436
当期変動額合計	△59	△119	17	27	△134	△128	△173	4,955
当期末残高	476	27	421	53	980	180	1,517	89,239

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	8,412	9,359
減価償却費	803	696
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	△6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	37	△13
株式報酬費用	174	43
受取保険金	△0	—
助成金収入	△1	△6
受取利息及び受取配当金	△286	△228
支払利息	5	1
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△6
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△103
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	100
売上債権の増減額 (△は増加)	△940	△1,145
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△974	418
仕入債務の増減額 (△は減少)	376	31
未払消費税等の増減額 (△は減少)	114	341
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△14	62
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	53	196
その他	18	3
小計	7,776	9,756
利息及び配当金の受取額	284	222
利息の支払額	△5	△2
法人税等の支払額	△2,681	△2,513
保険金の受取額	0	—
助成金の受取額	1	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,377	7,468
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,283	△10,000
定期預金の払戻による収入	283	1,000
有形固定資産の取得による支出	△68	△50
無形固定資産の取得による支出	△231	△66
投資有価証券の取得による支出	△22	△23
投資有価証券の売却による収入	2	228
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	188
貸付けによる支出	—	△2
貸付金の回収による収入	13	5
その他の支出	△8	△8
その他の収入	6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,309	△8,727



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	—	△6,600
ストックオプションの行使による収入	—	1,565
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△126	△103
配当金の支払額	△2,389	△2,755
非支配株主への配当金の支払額	△210	△230
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,726	△8,124
現金及び現金同等物に係る換算差額	205	13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,547	△9,369
現金及び現金同等物の期首残高	52,639	54,187
現金及び現金同等物の期末残高	54,187	44,817

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年6月29日開催の取締役会の決議に基づき付与されたストックオプションの権利行使に伴い、自己株式938,400株の処分を実施いたしました。この結果、当連結会計年度において自己株式が1,480百万円減少し、当連結会計年度末において自己株式が3,625百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、機能別のセグメントから構成されており、経済的特徴及び製品等の要素が概ね類似する複数の事業セグメントを集約し、「開発型ビジネスモデル」及び「卸売型ビジネスモデル」の2つを報告セグメントとしております。

「開発型ビジネスモデル」は自社で商品企画から開発、販売までを手掛ける「メーカー機能」のビジネスであり、家電・家庭用品、収納関連、衣料、食品・酒類等があります。

「卸売型ビジネスモデル」は国内外のメーカーから商品を仕入れて販売する「調達・加工機能」のビジネスであり、時計や鞆関連を中心とした海外の「有名ブランド品」と、自社オリジナルのアソートギフトを中心とした「NB加工品」に大別されます。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 3、4	連結財務諸表 計上額(注) 5
	開発型ビジ ネスモデル	卸売型ビジ ネスモデル	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収 益	56,879	45,205	102,084	3,594	105,678	—	105,678
その他の収益	—	—	—	145	145	—	145
外部顧客への 売上高	56,879	45,205	102,084	3,739	105,824	—	105,824
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	7,958	7,958	△7,958	—
計	56,879	45,205	102,084	11,698	113,783	△7,958	105,824
セグメント利益	5,085	2,899	7,985	763	8,749	△823	7,926
セグメント資産	15,979	8,703	24,682	8,285	32,968	69,733	102,701
その他の項目							
減価償却費	3	—	3	174	178	625	803

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業、P S事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△823百万円は、セグメント間取引の消去70百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△519百万円及びその他調整額△374百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント資産の調整額69,733百万円は、セグメント間債権・債務相殺消去△2,268百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産71,158百万円及びその他調整額843百万円が含まれております。

4. 減価償却費の調整額625百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

5. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 3、4	連結財務諸表 計上額 (注) 5
	開発型ビジ ネスモデル	卸売型ビジ ネスモデル	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収 益	63,701	47,034	110,735	3,048	113,784	—	113,784
その他の収益	—	—	—	155	155	—	155
外部顧客への 売上高	63,701	47,034	110,735	3,204	113,939	—	113,939
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	8,170	8,170	△8,170	—
計	63,701	47,034	110,735	11,374	122,110	△8,170	113,939
セグメント利益	5,492	3,618	9,111	475	9,586	△590	8,995
セグメント資産	16,948	8,553	25,502	7,988	33,490	68,576	102,066
その他の項目							
減価償却費	4	—	4	153	157	538	696

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業、P S 事業及び海外子会社等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△590百万円は、セグメント間取引の消去148百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△390百万円及びその他調整額△348百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント資産の調整額68,576百万円は、セグメント間債権・債務相殺消去△2,120百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産69,848百万円及びその他調整額848百万円が含まれております。
4. 減価償却費の調整額538百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
5. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の内容を記載しているため、省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の内容を記載しているため、省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社大創産業	12,160	開発型ビジネスモデル

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,410円12銭	2,495円53銭
1株当たり当期純利益	169円42銭	185円25銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	167円31銭	183円35銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,784	6,409
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	5,784	6,409
普通株式の期中平均株式数(千株)	34,140	34,599
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	430	357
(うち新株予約権(千株))	(430)	(357)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり中間純利益の算定に含め なかった潜在株式で、前連結会計年度末 から重要な変動があったものの概要	—	—

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,665	50,046
受取手形	134	210
電子記録債権	1,135	1,179
売掛金	12,463	13,730
商品及び製品	8,120	7,630
前渡金	440	404
前払費用	68	69
その他	416	278
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	73,444	73,548
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,432	6,173
構築物	173	156
機械及び装置	55	47
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	87	50
土地	6,601	6,601
リース資産	317	306
有形固定資産合計	13,668	13,336
無形固定資産		
借地権	14	14
商標権	5	4
ソフトウェア	324	234
リース資産	15	8
その他	7	7
無形固定資産合計	368	268
投資その他の資産		
投資有価証券	2,257	1,979
関係会社株式	1,664	1,664
従業員に対する長期貸付金	1	1
関係会社長期貸付金	1,365	1,351
破産更生債権等	5	10
長期前払費用	8	2
繰延税金資産	118	248
その他	1,071	1,079
貸倒引当金	△6	△11
投資その他の資産合計	6,487	6,327
固定資産合計	20,524	19,932
資産合計	93,968	93,481

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,241	5,637
1年内返済予定の長期借入金	6,600	—
リース債務	72	77
未払金	2,157	2,158
未払費用	277	291
未払法人税等	1,139	1,688
前受金	22	59
預り金	61	60
前受収益	13	13
役員賞与引当金	52	61
その他	82	491
流動負債合計	15,720	10,539
固定負債		
リース債務	261	237
退職給付引当金	639	631
資産除去債務	10	10
その他	57	60
固定負債合計	969	940
負債合計	16,689	11,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,993	4,993
資本剰余金		
資本準備金	5,994	5,994
その他資本剰余金	279	536
資本剰余金合計	6,273	6,531
利益剰余金		
利益準備金	166	166
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	12	11
別途積立金	59,600	62,600
繰越利益剰余金	10,371	10,627
利益剰余金合計	70,149	73,404
自己株式	△5,105	△3,625
株主資本合計	76,311	81,303
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	534	473
繰延ヘッジ損益	124	43
評価・換算差額等合計	659	517
新株予約権	309	180
純資産合計	77,279	82,001
負債純資産合計	93,968	93,481



(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	96,235	104,840
売上原価		
商品期首棚卸高	7,124	8,120
当期商品仕入高	69,730	74,599
合計	76,855	82,719
商品期末棚卸高	8,120	7,630
商品売上原価	68,735	75,088
売上総利益	27,500	29,751
販売費及び一般管理費	20,692	21,724
営業利益	6,808	8,026
営業外収益		
受取利息	8	39
受取配当金	449	371
債務勘定整理益	6	10
関係会社受取業務管理料	20	20
為替差益	1	—
助成金収入	1	3
協賛金収入	20	68
受取補償金	—	47
その他	67	62
営業外収益合計	575	624
営業外費用		
支払利息	5	1
支払手数料	3	4
為替差損	—	1
支払補償費	—	50
解約違約金	5	—
その他	7	10
営業外費用合計	22	67
経常利益	7,361	8,583
特別利益		
投資有価証券売却益	—	103
特別利益合計	—	103
特別損失		
投資有価証券評価損	—	100
特別損失合計	—	100
税引前当期純利益	7,361	8,587
法人税、住民税及び事業税	2,153	2,652
法人税等調整額	△1	△75
法人税等合計	2,151	2,577
当期純利益	5,210	6,010

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	4,993	5,994	279	6,273	166	13	56,600	10,550
当期変動額								
剰余金の配当								△2,389
圧縮記帳積立金の取崩						△0		0
別途積立金の積立							3,000	△3,000
当期純利益								5,210
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△0	3,000	△178
当期末残高	4,993	5,994	279	6,273	166	12	59,600	10,371

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計							
当期首残高	67,329	△5,105	73,490	231	△184	46	135	73,673
当期変動額								
剰余金の配当	△2,389		△2,389					△2,389
圧縮記帳積立金の取崩	-		-					-
別途積立金の積立	-		-					-
当期純利益	5,210		5,210					5,210
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				303	308	612	174	786
当期変動額合計	2,820	△0	2,820	303	308	612	174	3,606
当期末残高	70,149	△5,105	76,311	534	124	659	309	77,279

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,993	5,994	279	6,273	166	12	59,600	10,371
当期変動額								
剰余金の配当								△2,755
圧縮記帳積立金の取崩						△1		1
別途積立金の積立							3,000	△3,000
当期純利益								6,010
自己株式の取得								
自己株式の処分			257	257				
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	257	257	—	△1	3,000	255
当期末残高	4,993	5,994	536	6,531	166	11	62,600	10,627

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計							
当期首残高	70,149	△5,105	76,311	534	124	659	309	77,279
当期変動額								
剰余金の配当	△2,755		△2,755					△2,755
圧縮記帳積立金の取崩	—		—					—
別途積立金の積立	—		—					—
当期純利益	6,010		6,010					6,010
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		1,480	1,737					1,737
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				△60	△80	△141	△128	△270
当期変動額合計	3,254	1,480	4,992	△60	△80	△141	△128	4,721
当期末残高	73,404	△3,625	81,303	473	43	517	180	82,001

5. その他

(1) 役員の変動

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他役員の変動

・退任予定取締役

旧役名	氏名	退任予定日
(社外) 取締役	後藤 長八	2025年6月27日

・新任監査役候補

新役名	氏名	就任予定日
(社外) 監査役	東辻 淳次	2025年6月27日

・退任予定監査役

旧役名	氏名	退任予定日
(社外) 監査役	江戸 忠	2025年6月27日

当事業年度の半期報告書の提出後、当決算短信の提出日までの取締役及び執行役員の変動は次のとおりであります。

・役職の変動

新役職名	旧役職名	氏名	異動年月日
取締役兼常務執行役員 経営企画、人事企画、EC事業推進担当役員、社長室長、IR広報担当	取締役兼常務執行役員 経営企画、人事企画、EC事業推進担当役員、社長室長、IR広報担当兼経営企画部ダイレクター	小柳 伸成	2024年10月1日
執行役員兼 ブランドバッグ事業部長	執行役員兼 ブランドバッグ&ビューティ事業部長	若尾 一成	2024年11月11日
取締役兼常務執行役員 経営企画、人事企画担当役員、社長室長、IR広報担当	取締役兼常務執行役員 経営企画、人事企画、EC事業推進担当役員、社長室長、IR広報担当	小柳 伸成	2025年4月1日

(2) その他

該当事項はありません。